

ふるべー



ID〇〇〇〇〇〇〇と記載されているID後の数字(6桁以内)を小平市ホームページの検索窓に入力すると、該当ページが表示されます。

小平市
ホームページ



市報こだいらは、電子書籍があり、日本語を含む10か国語で読めます。

電子書籍は
こちらから



命を守る、耐震化

あなたの家は 家族を守れますか

7月28日、熊本県でマグニチュード7.1の地震が発生しました。8月15日現在、3,205人の方が避難所で生活をされています。今後30年の間に約7割の確率で発生されている首都直下地震では、市内だけで、全壊962棟、半壊2,955棟の被害が想定されています。

地震のとき命を守るのは、あなたのいる家です。まずは耐震相談・診断をしてみませんか。

☎建築指導課 ☎042(312)1145



大地震で私たちが学んだこと

過去の大きな地震の教訓から学び、いざというときに備えましょう。

◆住宅の倒壊が命を左右

多くの古い耐震基準の住宅が倒壊しました。住宅の下敷きとなり多くの方が亡くなりました。



◆地震は1回で終わらない

強い揺れが繰り返し発生します。最初は耐えられても、その後の揺れで倒壊する危険があります。



◆住宅の被害は地域全体に影響

倒壊した建物が道路をふさぎ、救助や消火活動の妨げに。避難や復旧・復興にも大きく影響しました。

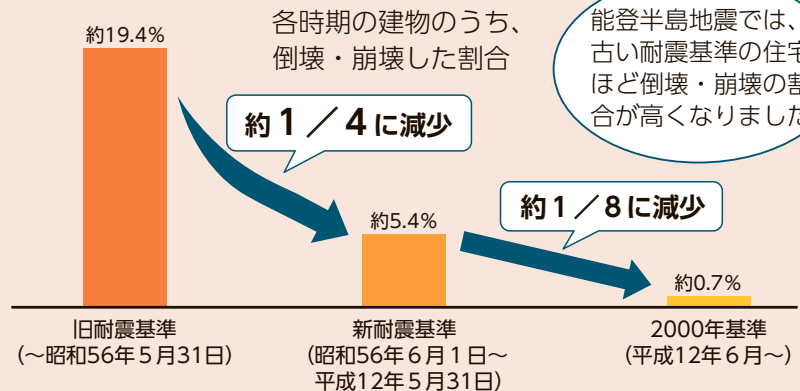
能登半島地震で倒壊した木造住宅

特に昭和56年以前の木造住宅は耐震性の確認を

【建築時期別の被害状況】

各時期の建物のうち、倒壊・崩壊した割合

能登半島地震では、古い耐震基準の住宅ほど倒壊・崩壊の割合が高くなりました



参考：国土交通省「令和6年能登半島地震の建築物構造被害について」

道路に面する高さ1m以上の危険なブロック塀などの撤去・改修費用を補助

地震によるブロック塀などの倒壊による被害を防ぐため、撤去・改修にかかる費用を一部補助しています。



◆撤去：危険なブロック塀などを撤去する工事

◆改修：撤去後に軽量なフェンスなどを築造する工事

※補助金は予算の上限に達ししだい、受け付けを終了します。補助の要件など、詳しくは小平市HP (ID9493) をご覧になるか、お問い合わせください。



耐震化の相談



ご自宅の耐震性が心配な方は、専門家に無料で相談できます。

※小平市または東京都のいずれかの相談窓口をご利用ください。

▷木造住宅無料耐震相談会 (小平市)

木造住宅の耐震性に関する不安や疑問に、相談員がお答えします。

☎10月1日(木) 午後1時30分～4時30分

場中央公民館講座室1 定12組

申9月17日(木)までに、申込みフォーム(右図QRコード)または電話で建築指導課へ(先着順)



▷耐震化総合相談窓口 (東京都)

耐震診断や耐震改修などについて、専門家に相談できます。

ご利用の際は、事前に電話または右図QRコードからご連絡ください。

☎(公財) 東京都防災・建築まちづくりセンター ☎03(5989)1470



インターネットで確認

設問に答えるだけで、簡単にご自宅の耐震性をセルフチェックできます。詳しくは、右図QRコードをご覧ください。



日本建築防災協会
ホームページ



補助を活用する

住宅に十分な耐震性があるか、建築士が調査します。

▷木造住宅耐震診断

地震に対する危険性を診断します。

補助額 耐震診断費用の $\frac{3}{4}$
(上限15万円)

※予算の上限に達ししだい、受け付けを終了します。補助の要件など、詳しくは小平市HP (ID32273) をご覧になるか、お問い合わせください。

▷木造住宅耐震改修

耐震診断の結果により、倒壊の危険性がある場合、地震による被害を減らすため、改修工事を行います。

補助額 耐震改修費用の $\frac{1}{2}$
(上限120万円)

※予算の上限に達したため、受付を停止しています。再開する場合は、小平市HP (ID8918) でご案内します。